

私らしく生きるために～これからできること、乗り越えること～

ガバナー賞 SI岡山推薦 政木悠布

何よりの敵は自分自身。そうおっしゃった田淵泰子先生の、「自分らしく生きる」のご講演を聞いて、自分を信じて自分からアクションを起こすという突破力の重要性和、人の心に灯をともしせるようなプレゼンを行う手法を学びました。

その後、自分の強み、弱みを明らかにして、良さを向上させ、弱点を改善していく、「SWOT分析」を経て、自分を見つめなおすことができました。

今回、AMDA 中高生会の代表として参加し、プレゼンでは、1週間前に訪問したばかりのインドネシアでの研修や普段からのAMDA 中高生会の活動の紹介をしました。

インドネシアでは、現地の大学教授、AMDA の医師、医学生との交流や、AMDA の実際のボランティア活動現場の視察を経験し、また貧しい中でも生きようとする人々の姿を近くで感じるなかで、幼少期からの医師になるという夢をより強く持ちました。その夢を実現させ、異なる地域に住む人たちともコミュニケーションをとれるように、様々な言語を学ぶことを、未来日記という形で語りました。

人前に立って意思表示をすとなると、自分の意志を明確にすることが必要になるため、このガールズ・サミットでそのチャンスをいただいたことは大変有意義でした。

国内だけでなく、海外でも活躍できる医師になれるように、今後も今までと同様に多種多様な挑戦を続けていきたいです。